

2. 産業の発達と元禄文化

農業の発達

由田圃績は
豊臣秀吉のころの
約2倍に広がる

8代将軍 徳川吉宗のころ、
幕府や藩は農業の奨励と耕地の拡大に
力を注ぎ、新田開発が盛んに行われて
いました。

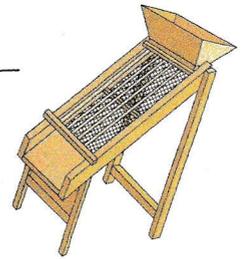
農具や農作業の方法が改良



びつちゅう
→ 備中ぐわ
土を深く耕すこと
ができる。

万石(千石)
通し

上の箱にもみを
とった米を入れて
ふるい分ける。



もみと米をふるい分ける



① さまざまな農具 (老農夜話 東京大学史料編纂所蔵)

その結果、生産力は大きく高まりました。